



新スタッフ紹介

初めまして。鈴木裕司と申します。今年の4月から学芸員補助として科学館のプラネタリウムを担当させていただいています。

プラネタリウムの綺麗な星空の裏には、星空を映すための様々な機械があります。投影をするには、まず機械の操作を覚え、解説を加え、更にテンポを考えて話すことが必要です。初めは考えることが多く、よく間違えました。しかし操作に慣れると、自分の思う通りに星座を出せるようになり、楽しくなりました。暗闇の中での解説も、星空が導いてくれるようで、スムーズになりました。



デビューの話が出た頃、最後の研修として、学芸員の皆さんに聞いて貰うこととなりました。ミスで頭の中が真っ白になりましたが、最後に合格と言われてもらえて嬉しかったです。

研修の次の日に初めての投影、更にゴールデンウィークで初めての満席を経験しました。慣れてきた今は、プラネタリウムの後に実際の夜空を見て欲しいという気持ちで投影をしています。皆様、よろしくお願い致します。

(すずき・ゆうじ 学芸員補助スタッフ)

広 告